



集落支援員広報

かわら版・いわしろ

かわら版のマスコット **ひょうたんでーす NO. 1**

発行者: 岩代地域集落支援員

連絡先: 岩代支所地域振興課

電話 55-2111

発行日: 平成30年1月25日

今日は! 集落支援員として岩代地域で活動している3人組です。



- ① 氏名
- ② 着任日
- ③ 担当地区



- ① 遠藤 俊子
- ② H. 28年4月
- ③ 旭全行政地区
反町・藤町行政区
田沢在住



- ① 佐藤 栄子
- ② H. 28年5月
- ③ 新殿全行政区
成田行政区
上太田在住



- ① 大内 宗幸
- ② H. 29年5月
- ③ 小浜行政区
下長折在住

集落支援員の仕事とは 【集落の維持・活性化に向けた取り組みへのサポート役】

それぞれの集落に出向き、良さや困っていること等を把握して、これからの集落の維持や活性化に向けて皆で考え、話し合いが持てるようお手伝いします。

1 集落を巡回し「目配り」をする。

集落を巡回し、住民に声かけをすることにより、不安感の解消を図る。

2 住民と共に集落の点検をする。

- ・ 住民とのコミュニケーションを通して集落の実態、課題を把握する。

3 住民と住民との間での話し合いを促進する。

- ・ 集落の現状・課題・あるべき姿等について話し合いができるよう「集落点検」の結果を活用しサポートする。



平成28. 29年の主な取り組み



28

年度

- ☆ 集落点検チェックシート (各行政員・自治会長へ依頼)
- ☆ 行政員聞き取り調査
- ☆ 市民意識調査 (集落巡回)
- ☆ 各種団体訪問
- ☆ 岩代地域の現状と課題の把握と分析
- ☆ 空き家調査

29

年度

- ☆ 集落カルテ作成 (各自治会長へ依頼)
- ☆ 自治会長への聞き取り
- ☆ サロン開設推進
- ☆ 婚活サポート
- ☆ 市民意識調査 (集落巡回)

集落情報コーナー

茂原地区の水仙ロード

茂原行政区では、市の補助事業を利用して、地域の道路脇に水仙を植えています。少しでも荒地をなくしていこうと、平成24年度から始めたこの事業は、毎年少しずつ延長し、6年間で総延長およそ4kmにもなりました。

水仙は、他の草が伸びる前に花が咲くため比較的手入れが容易で、球根には毒性があることから、イノシシによる掘削被害を防ぐ効果もあるそうです。

球根の植栽は、毎年11月頃、茂原地域の住民が総出で作業に当たりますが、住民同士が顔を合わせ、一緒に汗を流すことで地域の連帯感と絆が深まり、コミュニケーションを図る良い機会になっています。

植えられた水仙は、3月下旬～4月上旬頃に、黄色、クリーム色、清楚な白、中心がオレンジ色のものなど様々な種類の花を咲かせ、通行する人やドライバーの目を楽しませてくれます。

このようなフラワーロードが、岩代地域全域に広がっていくといいですね。

皆さんも、水仙が満開になった頃、ぜひ茂原路を訪ねてみてください。可憐な花たちが迎えてくれますよ。



「火の用心」で地域の絆深める

昭和20年1月に発生した小浜の大火を教訓に、今年も「火災予防啓発活動」が行われました。

1月15日小浜4町（藤町・新町・鳥居町・反町）を午後7時から地元消防団員・子供達・岩代小浜の歴史と文化を護る会会員が一体となり、拍子木を打ち鳴らし「**火の用心!**」と大きな声で呼びかけながら4町内を巡回しました。

冬期間は、暖房機器等を使うことが多くなり、火災が発生し易くなりますので、「**火の取り扱い**」には充分ご注意ください。

※ 今年度、岩代地域内では4件の火災が発生しております。



ひと紹介



上太田の山間に岩代の桃源郷と云われる場所があります。そこに、花を愛する87歳のおじいちゃん(本田郁夫さん)が住んでいます。本田さんは「花を見ることで、その人がほっとして、心が癒されることが入場料です。」と言います。本田さんと話をしていると、そのお人柄と豊富な話題に引き込まれ、時間の経つのを忘れてしまいます。

一度訪れて、時間を気にせず花の話をしてみませんか？心がほんわかしますよ！

本田さんは、暇を見ては大好きな絵を描いたり、本を読んだりしています。

なお、駐車場が狭いため、訪問の際はなるべく土・日を避けてくださるようお願いいたします。

皆様の所にお邪魔することがありますので、その時はよろしく願いいたします。